

令和7年度 第1回協議会 議事次第

- 1. 開会の挨拶
- 2.協議会参加者の紹介
- 3. 今年度の取組スケジュール
- 4. 令和6年度・第3回協議会の意見に対する対応方針
- 5. 各部会の目標設定・活動内容
 - 5-1.スマートサービス実装部会
 - 5-2.広報・コミュニティ部会
 - 5-3.データ利活用部会
- 6. 意見交換
- 7. 閉会の挨拶

議事次第

1. 開会の挨拶

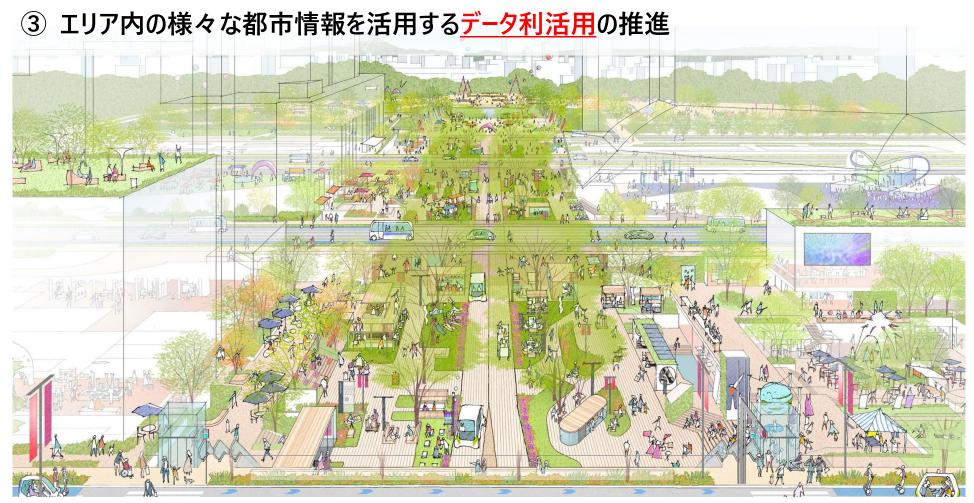
2. 協議会参加者の紹介

3.今年度の取組スケジュール

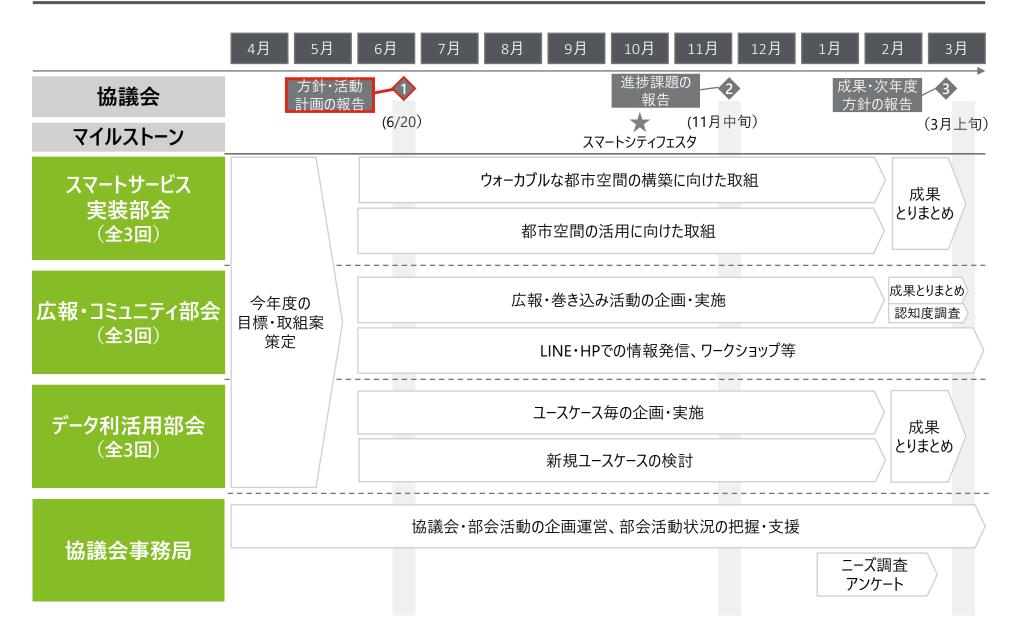
取組の方向性|西新宿スマートシティ協議会

【市民のQOLの向上に向けた部会ごとの方針】

- ① まちの空間活用や将来のまちづくりに役立つスマートサービスの活用
- ② 西新宿を訪れる誰もが参加する、デジタルを活用したまちづくりコミュニティの充実



令和7年度協議会年間スケジュール



4.令和6年度・第3回協議会の意見に対する対応方針

西新宿の再整備に向けた計画が公開されている中で、整備主体同士の連携についてのご意見や、まちの変化を可視化する取組を紹介いただいた

王なコメント参加者の

まちの開発に 伴う取組

■ 西新宿地区の再開発に伴う取組

▶ 関係者の連携について

- •西新宿地区の開発に伴い、各整備・開発者がさまざまなビジョンを発表している。エリアが近く、西新宿スマートシティ協議会にも参加いただいている新宿区や小田急電鉄らと連携できると、全体像がわかりやすくなるのではないか。
 - ⇒新宿区や新宿GTエリマネ会員である小田急電鉄と連携し、 意見交換や連携した企画を検討・実施する

▶ 西新宿のまちの変化について

- ・西新宿の空間が変わると行動がどのように変化するのかを確認できると良い。東京大学の吉村先生が大阪の御堂筋でウォーカブルにするとどのように消費行動が変わるのかを細かく分析されている。西新宿でもデータを取って検証すると良いのではないか。
 - ⇒歩行者空間の社会実験として御堂筋の事例を参考とし、 有識者やデータ保有者の意見を聞きながら検証していく

5. 各部会の目標設定・活動内容

5-1.スマートサービス実装部会

- 5-2.広報・コミュニティ部会
- 5-3.データ利活用部会

参加者|スマートサービス実装部会

令和7年度の組織体制

協議会

スマートサービス実装部会

✓ 西新宿エリアのまちづくりに資するサービスを実装・活用する

(協議会)

- 東京都デジタルサービス局
- •環境改善委員会事務局

(事業者)

小田急電鉄、損害保険ジャパン、大成建設

広報・コミュニティ部会

✓ 協議会の認知度を上げるとともに、西新宿の方々との共創を活発化する

データ利活用部会

✓ データ利活用促進に向けた方針整理や課題の解消を行う

取組目標(令和7年度) | スマートサービス実装部会

西新宿地区再整備方針の実現に向け、西新宿地区再整備ガイドラインに提示されている 2つの取組を進める



1. ウォーカブルな都市空間の構築に向けた取組

デジタル技術によって空間構築を支援する

- ・次世代モビリティの実装
- ・通信環境の整備
- ・データによる裏付け

2.都市空間の活用に向けた取組

直接的にスマートサービスの実装が見込まれる取組

- デジタルツインの活用
- ・デジタルサイネージの設置

西新宿地区再整備ガイドライン 12

取組内容案(令和7年度) | スマートサービス実装部会

西新宿地区再整備ガイドラインにも記載され、取組実績のある次世代モビリティの導入と デジタルツインの活用を主軸として部会活動を進める



シン・デジタルツイン

- 西新宿先端サービス実装産官学コンソーシアムの 取組としてスタートしたサービス
- 現在・過去・未来の西新宿エリアの都市モデルを整備
- 過年度では、あったらいいね空間企画で西新宿スマートシティ協議会とも連携



自動運転タクシー

- 新宿副都心エリア環境改善委員会が主催する、 自動運転タクシーの走行サービス
- 2020年より継続して走行
- LINEアンケートによる乗降場所調査などとも連携
- 過年度では、西新宿小学校とも連携

取組内容案(デジタルツイン) | スマートサービス実装部会

ウォーカブルな都市空間の構築に向けて、デジタル技術を用いて検討を支援する







B案

地元検討案



「シン・デジタルツイン」を用いて検討案を再現

- 再整備検討で描かれている基本案のほかに、地元で検討されている環境改善委員会案もデジタルツイン化する。
- 複数案をデジタルツイン化して表現し、視覚的に 各案の検討深度化に用いる。
- 視覚的な検討だけでなく、定量的な評価指標を加えて、各案を評価することも検討する。

取組内容案(次世代モビリティ) | スマートサービス実装部会

次世代モビリティの導入を目指して、過年度に引き続き自動運転実証を検討中

西新宿小学校・自動運転体験会の実施



【実施日程】 2024年9月17日

【乗車対象者】

西新宿小学校6年生の児童(「総合学習」 の時間を使用)

【乗車可能人数】

- ・8~10分おきに走行
- ・定員3名
- ⇒児童42名が乗車

地上部の回遊性向上ルートの実現可能性の確認・ 社会受容性の向上を目的とした定常的な走行







【実施期間】 2024年11月末~2025年3月中旬 (計15日間)

5-1.スマートサービス実装部会 5-2.広報・コミュニティ部会 5-3.データ利活用部会

参加者|広報・コミュニティ部会

令和7年度の組織体制

協議会

スマートサービス実装部会

✓ 西新宿エリアのまちづくりに資するサービスを実装・活用する

広報・コミュニティ部会

✔ 協議会の認知度を上げるとともに、西新宿の方々との共創を活発化する

(協議会)

- 東京都デジタルサービス局
- •環境改善委員会事務局

(事業者)

小田急電鉄、ジョルテ、角川アスキー総合研究所

データ利活用部会

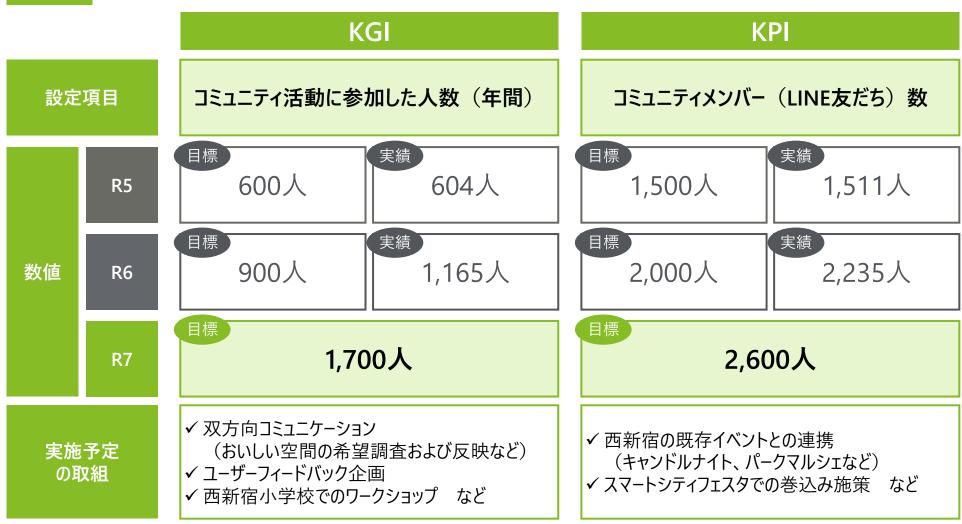
✓ データ利活用促進に向けた方針整理や課題の解消を行う

KGI・KPI(令和7年度) | 広報・コミュニティ部会

コミュニティ活動参加者とコミュニティメンバーのさらなる増加に向けて活動

目標

西新宿を訪れる誰もが参加する、デジタルを活用したまちづくりコミュニティの充実



取組内容 | 広報・コミュニティ部会

双方向コミュニケーションやイベント出展、カード配布などを実施予定

コミュニティ活動に参加している人数

双方向コミュニケーション

(生活者の意見収集及び反映)



- ① アンケート
- ✓ 西新宿に来てほしいキッチンカーのジャンルの アンケート (6/2~16に実施)
- ② 投票
- ✓ 西新宿に来てほしいキッチンカーのジャンルの 投票(7月中旬に実施予定)
- ③ 実現
- ✓ 投票で選ばれたジャンルのキッチンカーを イベント等で西新宿に出店

コミュニティメンバー数

LINE友だち登録の促進

西新宿イベントでの登録促進

- ✓ スマートシティフェスタでノベルティ配布により友だち登録を 促進
- ✓ 西新宿の既存イベントへのブース出展 (パークマルシェなど)

登録促進カード配布

- ✓ 各種イベントの協議会ブースや西新宿の各所で協議会を 宣伝するカードを配布
- ✓ 複数の絵柄を用意し、集める楽しさも訴求





←カードのイメージ

5-1.スマートサービス実装部会 5-2.広報・コミュニティ部会 5-3.データ利活用部会

参加者|データ利活用部会

令和7年度の組織体制

協議会

スマートサービス実装部会

✓ 西新宿エリアのまちづくりに資するサービスを実装・活用する

広報・コミュニティ部会

✓ 協議会の認知度を上げるとともに、西新宿の方々との共創を活発化する

データ利活用部会

✓ データ利活用促進に向けた方針整理や課題の解消を行う

(協議会)

- 東京都デジタルサービス局
- •環境改善委員会事務局

(事業者)

ジョルテ、JTOWER、東京電力パワーグリッド、東京ガス、東京ガスエンジニアソリューションズ

ユースケース(1): スマートエネルギープロジェクト

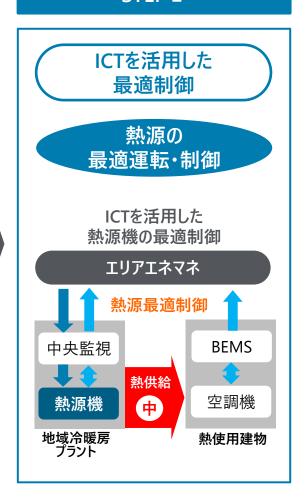
地域冷暖房と建物との需給連携に向け、2ステップで取組を推進

地域冷暖房と熱使用建物の需給連携に向けたステップ

これまでの地域冷暖房

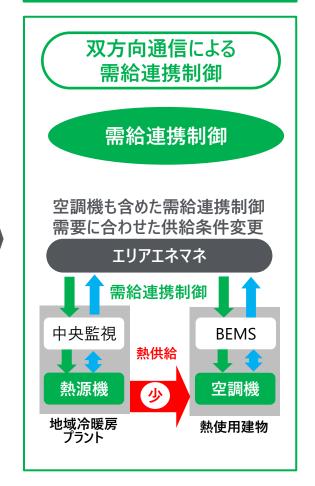


STEP 1



STEP 2

広報・コミュニティ部会



ユースケース①:スマートエネルギープロジェクト

2040年代頃の需給連携に向け、省エネに関するヒアリングや実証を実施予定

今年度以降の活動

目指す姿

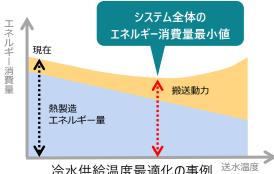
需要データ提供を行う西新宿エリア地域冷暖房導入ビル率100%(2040年代頃)

今年度の目標 ヒアリングや実証に協力的なビル管理者<u>3者</u>の確保(令和7年度末時点)

- 1.執務者レベル・テナントレベルの省エネの取り組みを促す仕組みの検討・試行
 - 新たに協力が見込めそうなビル・テナントに対して、アンケート・ヒアリングを実施
 - ヒアリングを通して、個人の省エネ意識を行動に結びつけるためのインセンティブのあり方について検討
 - 協力的なビル・テナントには、夏期および冬期の省エネトライアルの実施についても相談
- 2.昨年度実施した都庁舎・民間ビルへのヒアリングの分析、横展開の可能性検討
 - 都庁舎・民間ビルへのヒアリング結果・取得データを分析(継続実施)
 - 上記ビルで実施されている省エネ手法の横展開の可能性を確認
 - 省エネ手法をエリア全体で取り組んだ場合の効果を想定(省エネ量、CO2削減量等)

熱源の最適運転・制御

熱使用側の情報からエリアの エネルギー使用量が最小とな るように熱源側をコントロール



冷水供給温度最適化の事例

需給連携制御

エネルギー使用量から建物側 での使用を制御し、よりエネル ギー消費を抑えることが可能



ユースケース②:オープンスペース利活用・イベンティア

イベントマップを拡充するほか、施設・スポット機能や防災コンテンツを追加予定

昨年度の活動

> 昨年度の取組:西新宿イベントマップの作成

西新宿エリアのランドマーク的施設のイベント及びスポット情報を収集し西新宿イベントマップを構築

今年度以降の活動

目指す姿でイベンティアを活用し、西新宿の参加者が容易かつ活発にイベントに参加・主催

今年度の目標 西新宿のイベントスペースの集約・可視化10か所 (令和8年度末)

- ▶ 西新宿イベントマップの最適化・充実 居住者・通勤者・通学者・来訪者(訪日外国人含む)等、 西新宿にいる人のニーズを把握して反映
- <u>西新宿のイベントスペースの集約・可視化(10か所)</u>
 イベンティアに「施設・スポット機能」の実装を予定
- ▶ デジタルを活用した防災コンテンツ (西新宿エリア) 東京オープンデータに公開されている防災施設情報を活用し、 イベンティア内へ展開予定 平時と災害時どちらも同じプラットフォームで運用可能な、 災害情報共有の仕組みづくりを検討 (写真投稿等)

<u>イベンティアを活用した「つながる」まちづくり</u>いつ・どこで・なにが、を見える化し、 人と人、都市と人をつなげる





6. 質疑応答・意見交換

7. 閉会の挨拶

西新宿スマートシティ協議会公式LINEへの 登録にご協力をお願いいたします



LINE 公式アカウント

